



2023年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社 池田泉州ホールディングス  
代表者名 取締役社長兼CEO 鶴 川 淳  
(コード番号 8714 東証プライム市場)  
問合せ先 企画総務部長 永 井 一 生  
(TEL 06-4802-0013)

## 株主提案に対する当社取締役会意見に関するお知らせ

当社は、2023年6月27日開催予定の当社第14期定時株主総会における株主提案権の行使にかかる書面を受領していましたが、本日開催の当社取締役会において、当該提案について反対することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 提案株主

提案株主名 個人株主であるため氏名の開示は控えさせていただきます。  
保有議決権数 629 個（総議決権数の 0.022%）

#### 2. 株主提案の内容と理由

提案株主から提出された「提案内容」及び「提案理由」については、文章表現及び事実認識を含め、原文のまま記載しております。

議題 定款の一部変更の件

##### (1) 提案内容

商号を株式会社大阪中央フィナンシャルホールディングス、  
英文名称を Chuo Osaka Financial Holdings, Inc. へ変更する。

##### (2) 提案理由

池田銀行は大阪府北摂地域、泉州銀行は大阪府南部の岸和田を中心に展開し、ともにその地域では抜群の知名度を誇っていた。2009年に経営統合し池田泉州ホールディングスとなり、預金量ランキングは30位前後にまで成長した。同じく知名度も上がったと言いたい所だが、大阪を一步離れると池田や泉州という地名を知らない人が大半である。知ってもらい、努力云々の話ではなく、地名自体に馴染みがない。そのうえ単なるホールディングスでは、何をしてる会社か分からないのである。

大阪中央フィナンシャルホールディングスに変更することで日本全国誰もが馴染みがあり、プライミング効果もあわさり、老若男女問わずすべての地域の人達に『知っている。大阪の大きな金融会社だから安心だ。』と言ってもらえるよう本提案をする次第です。池泉の将来を憂う株主の皆様、ご検討よろしくお願いたします。

### 3. 本提案に対する当社取締役会の意見

#### (1) 当社取締役会の意見

当社取締役会としては、本株主提案に反対致します。

#### (2) 反対の理由

当社は、規模と内容で関西を代表する独立系の金融持ち株会社として、2009年10月に設立しました。以来、独立系であることの特徴を活かし、地域金融機関の役割を果たして参りました。そのため、当社の商号は中核子会社である株式会社池田泉州銀行の商号とともに広く周知されており、現時点で商号の変更が必要であるとは考えておりません。

また、提案の「大阪中央フィナンシャルホールディングス」の商号・名称は、特に「大阪中央」の部分において類似性の高い企業名が非常に多く(注1)、無関係の他社とのグループ企業であるとの誤認を与える懸念があります。加えて、その誤認が独立系という弊社グループの特徴を阻害する可能性があるものと考えております。したがって、提案の商号への変更は株主価値の向上に資するものではないと判断し、弊社取締役会は提案に反対するものであります。

(注1) 国税庁法人番号公表サイトでは「大阪中央」を含む法人名は、56件該当しました(2023年4月27日時点で該当した件数)。

以 上